

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています [送信 1 枚]

提供日 2020/1/29

タイトル 監査の視点から企業不正を考える

一日産の事例を入口にー

担当 静岡県立大学 経営情報学部 上野雄史

発信担当者 054-264-5241



静岡県立大学記者提供資料

監査の視点から企業不正を考える 一日産の事例を入口にー

急に飛び込んでくる衝撃的な企業不正のニュース。日産自動車の前会長であるカルロス・ゴーン氏の逮捕は、国内だけでなく、海外の関係者にも大きな驚きを与えました。東芝の会計不正も記憶に新しいのでしょうか？企業の不正を防ぐことはできないのでしょうか？また監査制度は、その時、どのような役割を果たしていたのでしょうか？今回、企業不正と監査を専門とする北海道大学の吉見宏教授をお招きします。企業不正の事例を通じて、「なぜ不正が起きたのか」ということを考えていきます。

報道機関の皆様におかれましては、当日の取材をお願い申し上げます。

記

日時:2020年1月31日(金)16時20分~17時50分

会場:静岡県立大学 草薙キャンパス 経営情報学部棟1階 4111 講義室

対象:学生、一般の方(どなたでも可)

参加方法:参加料無料 事前申込不要

講師プロフィール

吉見 宏(よしみ ひろし)氏

1990年九州大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学。1991年北海道大学講師、助教授を経て、2004年教授、現在に至る(2012年から2016年まで大学院経済学研究科長、経済学部長を併任、2016年から副学長を併任)。博士(経営学)。公認会計士試験委員(監査論)、企業会計審議会監査部会臨時委員。主な著書に、「企業不正と監査」(税務経理協会)、「監査期待ギャップ論」(森山書店)などがある。

【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学 経営情報学部 上野雄史研究室

TEL: 054-264-5241、090-3038-4106(携帯)

Mail: ueno(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp